

授業科目 教育社会制度論Ⅱ

【担当教員名】 後藤康志	対象学年	3	対象学科	スホ
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】

価値観が多様化する現代社会において学校教育に求められる機能は複雑化している。このような複雑化した学校教育を支える社会制度について都道府県や市町村レベル、学校レベルにおいて検討する。学校教育目標達成の基盤となる校務運営、管理職・主任の職務、施設設備の管理運営については、既に教育社会制度論Ⅰでみてきた。この基礎を踏まえて、教育制度の法的根拠や、諸外国の教育制度との比較の観点を加えて、より深く検討する。

【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】

1. 現代学校の機能と、それを支える都道府県・市町村の機能が説明できる
2. 教育行政の法的根拠について説明できる。
3. 学校と地域社会の連携を図るための諸制度について説明できる
4. 諸外国と我が国の教育制度を比較し、その特徴を説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	教育の目標と学校の機能	1	講義
2	教育行政の組織と機能	1	講義
3	教育行政とその法的根拠（Ⅰ）	2	講義
4	教育行政とその法的根拠（Ⅱ）	2	講義
5	教育行政とその法的根拠（Ⅲ）	2	講義
6	欧米の教育制度	3, 4	講義
7	アジアの教育制度	3, 4	講義
8	まとめ	1-4	講義

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)	北野秋男（編著）『わかりやすく学ぶ教育制度 -課題と討論による授業の展開-』啓明出版2000円			
参考書				
その他の資料	教育基本法、学校教育法、学校教育法施行規則などの条文			

【評価方法】 テスト	【履修上の留意点】 一部でe-learningシステムを活用した講義配信や課題遂行を行うので、必要に応じてP LANケーブルを持参すること。IA棟の無線LANについても接続できるようにしておくこと望ましい。
---------------	--